

回収状況を改善する

売掛金管理の 仕組みづくり 〈後編〉



未回収の売掛金を効率よく回収するためには、得意先別残高や支払期日などを管理することが大切です。売掛金の管理・回収に失敗すると、帳簿上は黒字なのに倒産する「黒字倒産」に陥りかねません。後編では、定期的な債権残高の確認と、回収が遅れた場合の実務について解説します。

税理士法人クリアコンサルティング

税理士 米津 晋次

定期的に債権残高を確認する

日常的に売掛金管理をしていても、そのフォーマットを作成することが目的となっていて、本来の目的である売掛金管理がなおざりになっていることもあります。

そこで必要なのが、定期的な債権残高の確認です。

【与信限度額確認リスト】

社内で設定した与信限度額を超過した取引は、社内ルール違反に

なります。それを現場で意識してもらわなければなりません。

管理部門では、毎月定期的に与信限度額が守られているかを確認するために「与信限度額確認リスト」(図表1)を作成します。

異常先については、目立つように色を変えるなどしましょう。また、与信限度の有効期限が切れていないかの確認にも使用します。

【回収予定実績表】

「回収予定実績表」(図表2)は、1か月間の回収計画と実績を管理するフォーマットです。

集金日に回収できなかった得意先を月途中でも明確にすることができ、売掛金回収の遅延については、早期に対応することがポイントです。

未回収が発生した得意先については、目立つように色を変えるなどしましょう。

【売掛金回収遅延リスト】

売掛金の回収が遅延している得意先を「回収予定実績表」より抜き出し、遅延期間・遅延理由・回収対策・回収状況が一覧できる「売掛金回収遅延リスト」(図表3)を作成します。このリストを

利用して、遅延得意先を重点的に管理していきましょう。

売掛金だけでなく、期日前の受取手形も含めて管理することが大切です。

【売掛金回収遅延報告書】

売掛金等の回収が遅延している理由を具体的に報告させるのに使うフォーマットが「売掛金回収遅延報告書」(36ページ図表4)です。

回収遅延リストより細かな情報を記載し、担当者の持つ情報すべてを社内で共有します。

特に入金が遅延している理由が、「得意先の支払いミス」「得意先に支払う意思がない」「得意先の資金繰りの問題」のどれなのかを明確にします。

そして、その遅延状況別に回収対策の方向性を決定します。

【売掛金残高確認書】

まれに自社の管理している残高と、相手方の残高が異なる場合があります。決算日など定期的に「売掛金残高確認書」(36ページ図表5)を得意先に送付して売掛金の残高を確認しましょう。

もし、自社と得意先の残高に差異がある場合には、その原因をは

図表1 与信限度額確認リスト

部門／販売1課 (単位:円) 2024年12月27日

得意先名	格付	与信限度	3か月前残高		2か月前残高		前月末残高		当月残高		与信限度 期限	摘 要
			残 高	使用率	残 高	使用率	残 高	使用率	残 高	使用率		
1 123001 東京機械株	C	3,000,000	2,090,000	69.7%	2,310,000	77.0%	1,100,000	36.7%	792,000	26.4%	2025/9	
2 123002 大阪電子株	B	15,000,000	9,350,000	62.3%	10,890,000	72.6%	8,800,000	58.7%	7,980,000	53.2%	2026/6	
3 123003 株福岡工業	B	3,000,000	2,860,000	95.3%	2,750,000	91.7%	3,300,000	110.0%	5,280,000	176.0%	2025/12	
4 123004 横浜部品株	B	10,000,000	6,050,000	60.5%	7,260,000	72.6%	4,620,000	46.2%	3,080,000	30.8%	2025/9	
5 123005 株札幌電気	C	3,000,000	1,430,000	47.7%	1,980,000	66.0%	880,000	29.3%	1,720,000	57.3%	2025/12	
6												
10												
合 計		34,000,000	21,780,000		25,190,000		18,700,000		18,852,000			

図表2 回収予定実績表

部門／販売1課 担当者／鈴木三郎 (単位:円) 2024年12月度

得意先名	前月末 売掛残金	当月度 回収予定額	集金予定			集金実績			回収率	回収 不足額	備 考
			集金日	集金額	種 別	集金日	集金額	種 別			
1 123001 東京機械株	1,100,000	1,100,000	12/20	1,100,000	振込	12/20	1,100,000	振込	100.0%		
2 123002 大阪電子株	8,800,000	8,800,000	12/25	8,800,000	振込・手形	12/25	8,800,000	振込・手形	100.0%		
3 123003 株福岡工業	3,300,000	3,300,000	12/20	3,300,000	振込	12/20	3,300,000	振込	100.0%		相殺3,300円あり
4 123004 横浜部品株	4,620,000	4,620,000	12/20	4,620,000	小切手	12/20	4,620,000	小切手	100.0%		
5 123005 株札幌電気	880,000	880,000	12/25	880,000	振込				0.0%	880,000	遅 延
6											
10											
合 計		18,700,000		18,700,000			17,820,000		95.3%	880,000	

図表3 売掛金回収遅延リスト

部門／販売1課 担当者／鈴木三郎 (単位:円) 2024年12月26日現在

得意先名	担当者	売掛金額	内 訳			受取手形 残高	債権額 合計	前回債権額 合計	遅延理由	回収対策	
			3か月前	2か月前	1か月前					方 法	集金予定日・集金予定額
1 123005 株札幌電気	鈴木三郎	880,000			880,000		880,000	0	売上代金入金遅れのため	電 話	12月27日:880,000
2											
3											
4											
5											
6											
10											
合 計		880,000			880,000		880,000				880,000

つきりさせます。原因が不明の場合には、得意先と打合せをして早急に差異を解消しましょう。

消費税の円未満端数が差異の原因の場合は、得意先に端数処理方法について確認し、今後端数の差異が発生しないようにします。

回収が遅れた場合の実務と注意点

【期日までに入金がない場合】

期日までに入金がない場合には、その得意先に電話やメールですぐに連絡を取りましょう。担当者が支払いを忘れただけのこともありますが、資金繰りに問題が生じている可能性もあるからです。

このとき、相手に遠慮する必要はありません。いままで問題がなかった得意先であっても、突然何かが起きることはあり得ます。

未回収を防ぐには、「すぐ行動する」ことが重要です。

得意先の担当者が支払いを忘れていた場合も、よほど少額でないかぎり、次回にまとめて入金してもらいうことはせず、期限を通知して早期の支払いを依頼します。

得意先の資金繰りに問題が
あって支払いが遅れた場合は、慎重な
対応が必要です。
安易に次回期日へ回収を延期す
ることはせず、まずは、1週間か
ら10日以内の支払期日を決めて、
全額支払いの約束をとりつけまし

よう。それ以上の期日の延期や、
分割払いを安易に認めることはや
めるべきです。
得意先に直接会って支払計画を
立ててもらおうなどの対策をとりま
しょう。
繰り返しますが、そのまま長期

滞留にならないようにすぐに手を
打つことが重要です。
【相殺の実施、現金取引への
変更と支払催促状の送付】
期日から10日過ぎても入金がな
い場合で、同じ得意先に買掛金や

図表4 売掛金回収遅延報告書

売掛金回収遅延報告書		2024年12月26日
部門名	販売第1課	担当者名 鈴木 三郎 印
遅延金額	¥880,000	
当初集金予定日	2024年12月25日 水曜日	
与信限度額	¥3,000,000	
コード	123005	
得意先名	株式会社〇〇〇〇	
遅延理由	大口売上先である〇〇工業株式会社からの入金が先方都合により遅れているため	
過去遅延	履歴該当なし	
前回からの経過	該当なし	
回収方法	12/25に電話。12/28に振込予定	
責任者意見	〇〇工業株式会社からの入金の確実性について確認すること	
責任者名		山田 一郎 印

図表5 売掛金残高確認書

株式会社〇〇〇〇〇 御中	年 月 日
売掛金残高確認書	
拝啓 貴社いよいよご清算のこととお喜び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。さて、お忙しいところ恐縮でございますが、下記のとおり残高確認のほどよろしくお願い申し上げます。 ※誠に勝手ながら、決算処理上、 年 月 日までにご回答いただけますようお願いいたします。	
敬具	
(自社名) 行	
年 月 日現在の残高は、下記のとおりであることを確かに確認しました。	
売掛金残高:	円
備考:	
年 月 日	
会社名:	
代表者名:	
確認者名:	(部署:)

未払金がある場合には、まずは相
殺をします。相殺することで未収
金を減らすことができます。
次に、未収金を増やさないため
に現金取引に切り替えるべきでし
ょう。それにも応じない場合は、
いったん取引を停止することも検
討します。そして、今後の取引を
やめるかどうかを検討します。
また、同時に「支払催促状」
(売掛金お支払いのお願い)(図表
6)の送付をします。得意先との
これまでの付き合いを考慮して、
大げさにしたくない場合や少額で
ある場合などには、この支払催促
状の送付がよいでしょう。
なお、似たような名前の「支払
督促」という裁判所に申立てを行
なう手続きがありますが、それと
は異なります。
この「支払催促状」のポイント
は次のとおりです。

① 発行日

支払催促状を発行した日付
を「〇〇年〇〇月〇〇日」とい
うかたちで記載します。

② 得意先名・代表者名

得意先名と代表者名を記載

します。得意先名は株のように略さずに、正式名称で記載します。

③ 自社の連絡先

自社名、担当者部署、担当者名、電話番号を記載します。

④ 請求金額

この支払催促の金額を明らかにするために記載します。

⑤ 支払期限

支払期限を目立つようにし、つまり記載します。

⑥ 振込先

振込みで催促する場合には、振込先を記載します。金融機関名、支店名、預金種類、口座番号、口座名義をしっかりと記載します。

⑦ 入金確認日

いつ入金確認したのかを記載します。

また、支払催促状が得意先に届くまでの間に入金される可能性があるので、お詫びの一文も記載しておきます。

図表6 支払催促状

年 月 日

株式会社□□□□□
代表取締役 ○○○○ 殿

株式会社□□□□□□□
担当:○○課○○○○
電話:xxx-xxx-xxxx

売掛金お支払いのお願い

拝啓 毎々お引き立てをいただき厚く御礼申し上げます。
さて、xx月xx日付にてご請求いたしました売掛金のお支払いにつきまして、○○月○○日に至るまで入金の確認ができておりません。
貴社と弊社との契約では、翌月xx日までにお支払いいただくことになっております。弊社といたしましては経理の都合もありますので、誠に恐縮ですが、至急ご調査のうえご送金いただきますようお願い申し上げます。
なお、ご送金为本状と行き違いになりましたらお許しください。
まずは取り急ぎご連絡かたがたお願い申し上げます。

敬具

記

●請求日:xx月xx日
●請求金額:○○○○○○円
●支払期限:xx月xx日

●お振込先:○○銀行○○支店 普通預金 口座番号/1234567
口座名義/株式会社□□□□□□□

図表7 債務確認書

債務確認書

□□□□株式会社 御中

1. 当社は、貴社に対しxx年xx月からxx年xx月までの間に購入した商品代金合計金 ○○○円の支払い義務があることを認めます。
2. 当社は、貴社に対し上記第1項の債務全額を、xx年xx月xx日までに支払います。

年 月 日

(確認者)所在地:
会社名:
責任者役職・氏名:

【内容証明の送付】

支払催促状を送付しても得意先からの連絡や対応がない場合、内容証明を送ることを検討します。

内容証明は郵便局が送付した日時・差出人・受取人・送付内容を

証明するもので、内容証明自体に法的な効力はありませんが、ほかの連絡方法よりも相手に強い印象を与えます。

また、時効による売掛金の消滅を防げるうえ、内容証明には正式に支払いを要求したことや金額、

期限などの詳細が記録されるため、万が一訴訟になった場合の証拠にもなります。

内容証明を送付しない場合には、「債務確認書」(図表7)を作成して署名をもらうことをおすすめします。「債務確認書」とは、

図表8 金銭準消費貸借契約書

金銭準消費貸借契約書

債権者（自社名）（以下、「甲」という。）と、債務者（得意先名）（以下、「乙」という。）は、乙の甲に対する売掛金債務に関して、次のとおり契約した。

第1条 乙は甲に対し、xxxx年xx月xx日現在において〇〇〇〇取引に基づく未払売掛金債務金〇〇〇〇円が存することを確認し、甲乙間においてこの売掛金債務を消費貸借の目的として本日金銭準消費貸借契約を締結した。

第2条 乙は甲に対し、xxxx年xx月から毎月xx日限り金〇〇〇〇円を計〇回の分割にて、甲の所在地に持参または送金して支払う。

第3条 利息は年〇〇%とし、毎月xx日限り該当月分を甲の所在地に持参または送金して支払う。

第4条 乙が元金または利息の支払いを遅延したときは、乙は、甲に対し以後完済に至るまで、未弁済金額につき年XX%の遅延損害金を甲の所在地に持参または送金して支払う。

第5条 乙について次の事由の1つでも生じた場合には、甲からの通知催告がなくても、乙は当然に期限の利益を失い、直ちに残額すべてを支払う。

- ① 第2条の分割金の支払いまたは第3条の利息債務の支払いを1回でも怠ったとき
- ② 他の債務につき、乙が第三者から差押・仮差押・仮処分または強制執行を受けたとき
- ③ 公租公課の滞納処分を受けたとき
- ④ 乙の振出、裏書、保証にかかる手形・小切手が不渡りになったとき
- ⑤ 乙が甲に通知なくして所在地を移転したとき

第6条 連帯保証人は、乙の本件債務について保証し、乙と連帯して履行の責を負うものとする。

第7条 乙および連帯保証人は、本件債務を履行しないときは、直ちに強制執行を受けても異議のないことを承諾し、本件消費貸借に基づく公正証書作成のため、委任状と印鑑証明書各1通を甲に交付する。

第8条 本契約に定めのない事項が生じたとき、またはこの契約条件の各条項の解釈につき疑義が生じたときは、甲乙誠意をもって協議のうえ解決するものとする。

以上、本契約成立の証として、本書を2通作成し、甲乙は署名押印のうえ、それぞれ1通を保管する。

xxxx年xx月xx日

債権者（甲） 所在地：
会社名：
代表者役職・氏名：
債務者（乙） 所在地：
会社名：
代表者役職・氏名：
連帯保証人 住 所：
氏 名：

未入金の事実を証拠として残す書面です。
債務確認書も法的な証拠になります。未入金金額、内容の詳細、得意先名・所在地を記載したうえで、責任者に署名をもらいましょう。

「分割払いを求めてきた場合」

得意先が未回収金全額の支払いを一度に行なうことが困難な場合には、管理者の承認のもと、数回の分割払いで早期回収を目指すべきでしょう。

ただし、分割払いになれば、自社の資金繰りに影響し、未回収リスクも増えるため、判断は慎重に行ないましょう。

分割払いを承認する場合には、「金銭準消費貸借契約」（図表8）を締結しましょう。

金銭準消費貸借契約を締結することで、次のメリットを得ることができます。

① 心理的效果

売掛債権から貸付金に変わるため、相手に心理的な効果を与えることができます。

② 利息の請求ができる

貸付金の契約へ移行するため、売掛債権では請求できなかった利息を請求できます。



売掛金管理のスムーズな運用のポイントとは、管理者への報告と未回収が発生した場合の早期確認とその状況把握です。
得意先が増えれば増えるほど、未回収が発生する割合が高くなり、売掛金管理の重要度は増していきます。

未回収が多くなれば、資金繰りに影響し、最悪の場合は黒字倒産という事態にもなりかねません。
売掛金管理の重要度を再認識し、その仕組みができていないか確認しましょう。

